

# クライオ電顕を用いた原子分解能でのタンパク質動的構造解析に向けた解析プラットフォームの構築

➤最終的にはワンストップでのプラットフォームを構築して研究拠点として継続的な運用をめざす。

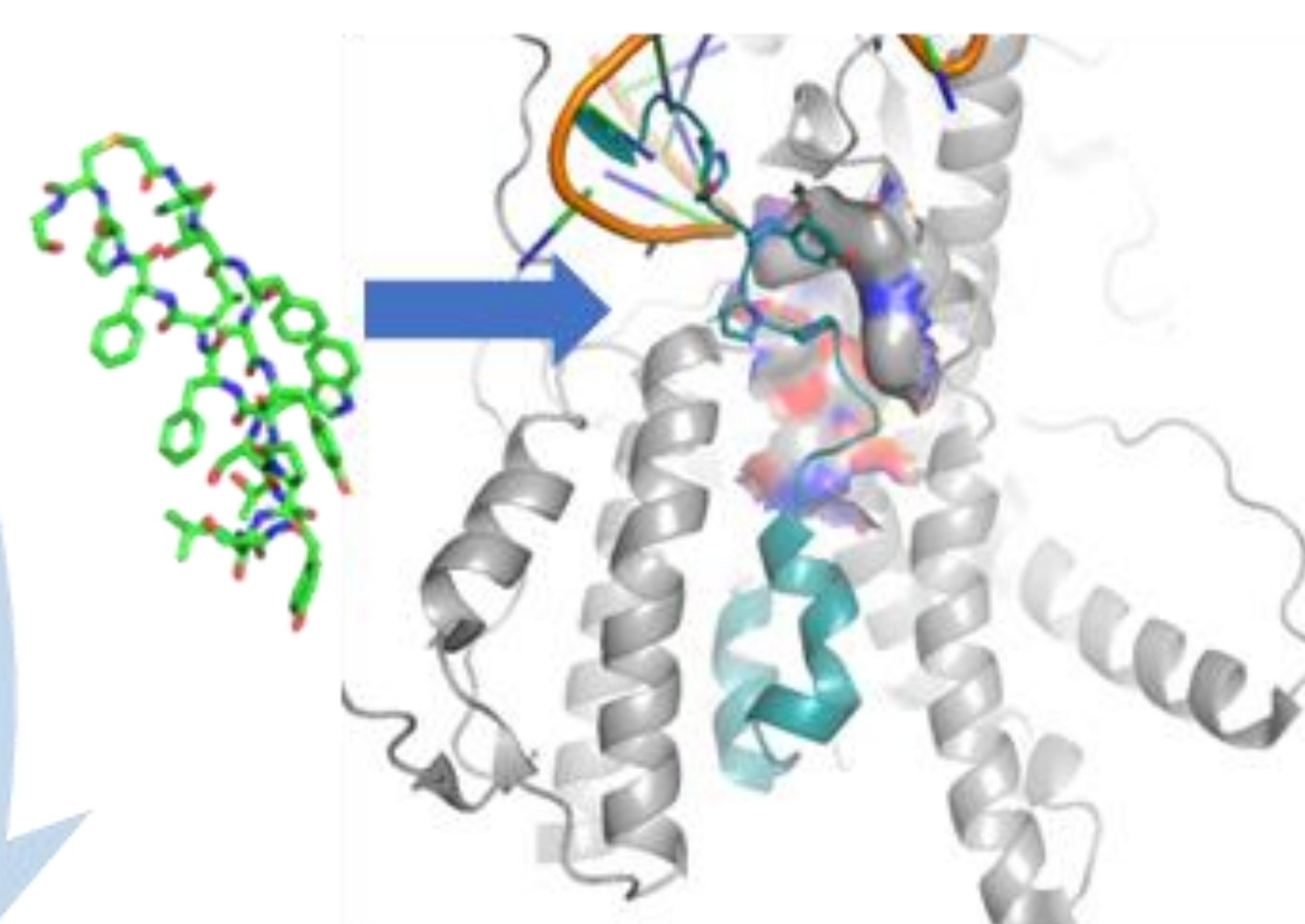
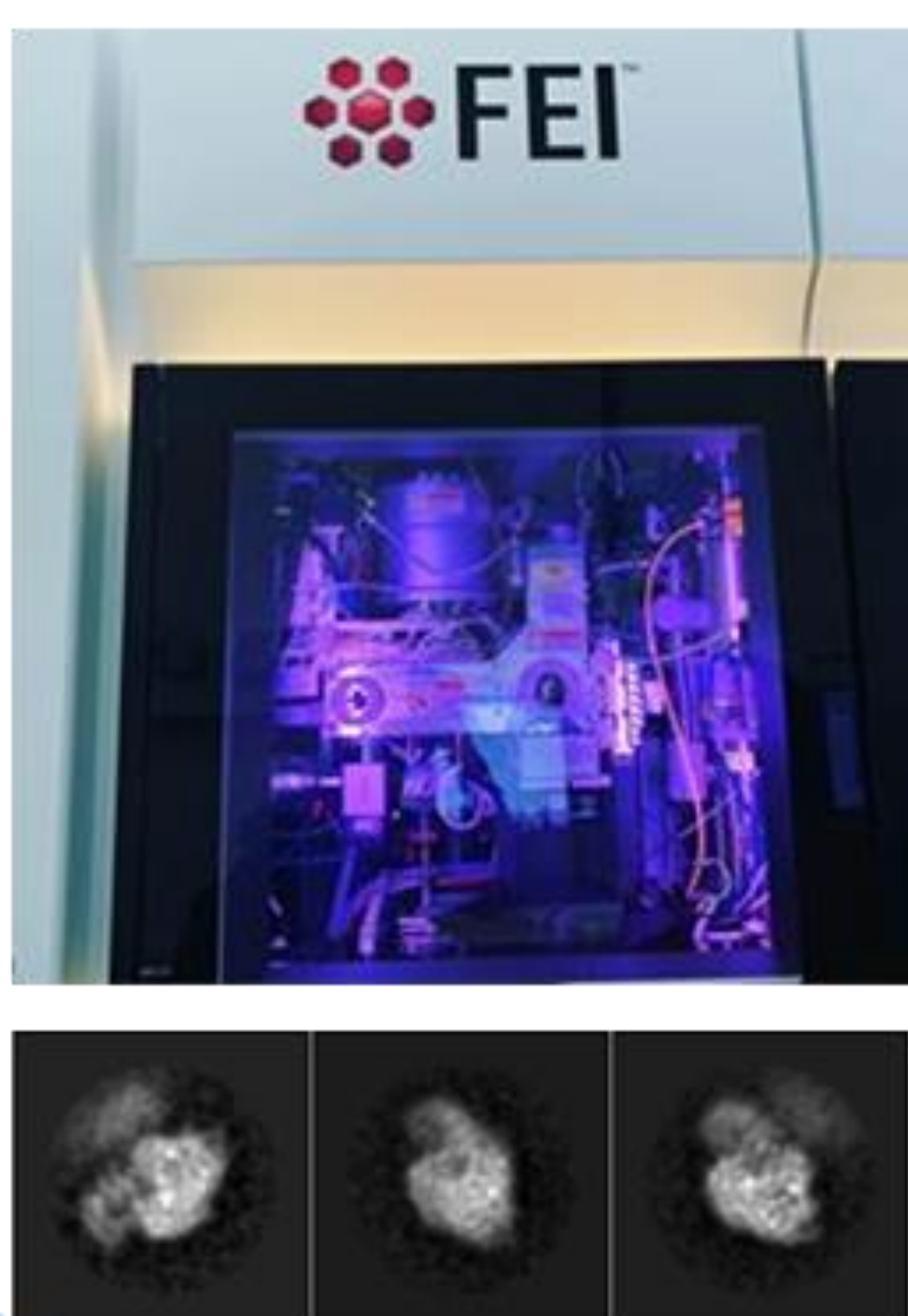
➤サンプル調製とクライオ電顕を修得し、さらに動力学計算を用いた動態構造モデルを構築できる若手人材の育成をめざす。

## 計算科学的手法の最適化による動態モデルの構築

## 様々な状態で構造をロックして各構造のスナップショット

標的タンパク質の動力学計算解析  
AIST (広川)  
量子研 (松本)

特殊環状ペプチドの単離  
東京大学 (菅)  
筑波大学 (加藤・Hipolito)



クライオ電顕観察  
KEK (安達・千田)  
筑波大学 (岩崎・宮崎)

サンプル調製とクオリティチェック、  
クライオ電顕観察と単粒子解析法による  
立体構造決定  
筑波大学 (川口・岩崎・宮崎)

## 原子分解能での クライオ電顕観察

動態構造解析プラットフォーム  
を基盤とした研究拠点の構築

